

〈建設キャリアアップシステム登録推進・窓口開設情報 ②〉

2018年9月14日

本部建設キャリアアップシステム担当発

①登録は郵送申請やネット申請を先行しよう

支部には6月に振興基金から事業者と技能者申請書が直送されています。システムは登録しなければ始まりません。次のように具体的に進めましょう。①まずは、支部四役常任執行委員に郵送申請書を渡し書いていただく。渡辺副委員長は「確定申告書より簡単」としていますが、助け合って記入するのも大切。郵送申請書書込み相談会(本部補助あり)も実施しましょう。②事業所訪問でも「システムがはじまるよ、知っていますか」と対話し、登録したいという会社には郵送申請書を持参し書いていただきます。ポイントは建設業許可を持っている会社からひとつひとつ対話し、対象者の紹介とあわせ、行動することです。

②4支部・本部の担当のみなさん、よろしくお願い致します。

認定登録機関としてシステム窓口となる4支部および本部の担当書記局の皆さんは下記のとおり。はじめてのことであり色々と思ってもよらないことがおこるかもしれません。そのことを前提に励ましあい、情報交換し合って、組合員のため登録をすすめていきましょう。よろしく願いいたします！

	窓口事務取扱 責任者	管理者 (入力承認者)	入力担当者
本部	近藤書記次長	中原、林	村松・佐藤正、高倉・根釜、宮内・佐藤哲、大平、黒木・竹腰、茂呂・細田
練馬	梶	梶、松澤	桑原、池田、佐藤大、佐藤稔、大田、青沼
港	小川副主任書記	小川、軍司	御崎、唐亀、本間、篠原
西多摩	市川書記次長	濱、市川	森田、羅門、清水、加藤、信平、奥富、松井
西東京	関主任書記	関、石島	渡辺、山内、湯本、新井、田中、小谷野

③支部から計画書が続々と。窓口開設3書類が整った支部から機器設置へ

足立支部は早川書記長が取扱責任者、管理者は吉田・吉見書記、入力者は早川・松井書記で開設を準備すると計画書を提出。首葛飾支部は書記全員で入力者になろうと準備中。豊島支部は年内の窓口開設をめざし、寺島書記次長が取扱責任者、管理者は寺島・川合書記、入力者は佐藤・村田・瀬谷・功刀書記です。大田支部は取扱責任者を決め、年内には開設に向けた計画が決まりそうです。渋谷支部は取扱責任者に阿部主任書記、管理者に阿部・山崎書記。杉並支部も取扱責任者(双木書記)、管理者(藤澤・高取書記)を内定しました。町田支部は11月中に開設にむけた書類を本部へ提出し、取扱責任者は主任書記、管理者は木戸・赤間書記、入力者は倉林・澤海・角書記の予定。清瀬久留米支部は全員が入力担当者になることで準備をすすめます。

機器設置が可能な支部は「窓口開設承認申請書」に記名・押印し、提出を。「窓口開設リスト」「管理者・入力者リスト」はメールで本部林書記(hayashi@tokyodoken.org)まで送信してください。先行する4支部の書類提出(第1次)に続き、9月中に取りまとめられる支部の書類について、第2次提出日を決め全建総連に届けます。

以上